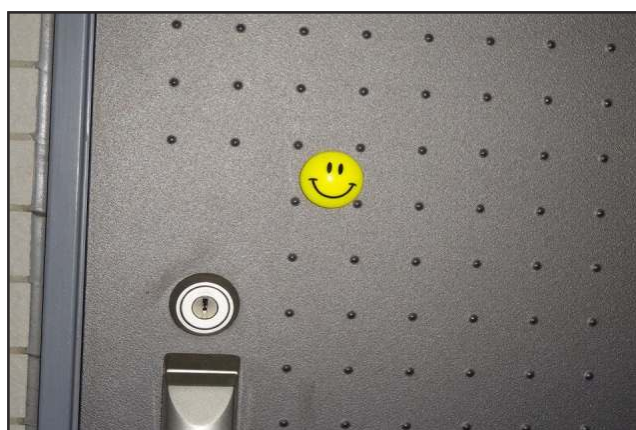


# 東京サーハウス自治会（大田区）

大規模住宅の特性を生かして  
 ～自治会主導による管理組合と協力した災害対策本部の設置～

## 【取組概要】

- 各世帯が玄関に色付マグネットを出すことにより、90名の通報連絡員が安否確認訓練を行い、災害対策本部が情報を整理
- 総合防災訓練では、高層階からの救出訓練・担架付リヤカーで搬送訓練や全戸配布している家庭用消火器を使用した訓練などを実施
- 家具転倒防止、備蓄の普及を進めるほか、大規模共同住宅に見られる希薄になりがちな人間関係を減らすため、はなみずきの会を発足。若い世代を集めるイベントによる普段から顔の見える関係づくり



安否確認用色付マグネット



担架付リヤカーで搬送訓練



非常階段より救出訓練



はなみずきの会